

子どもの読書活動推進研修会についてのアンケート（80人回収）、
意見、要望、質問事項など

アンケート

1 参加者の職種

教員 34人（内、司書教諭 13人）
図書館職員 14人
学校司書 18人
ボランティア 13人 NPO 1人

2 会場について

別府キャンパスでよい 39人
大分キャンパスがよい 35人
どちらでもよい 5人

3 日時について

今年と同じでよい 60人
変えたほうがよい
夏休みになった当初は行事が多い 4人
中学県体で来られない人がいた 6人
公立図書館はこの時期繁忙期 3人
遠方の人のことを考えて、
開会、閉会時間を考えて 6人

4 交通手段

自家用車 54人
JR バスなど 21人

5 研修内容について

このままでよい 40人
多くのことを学んだ 広い角度で子どもの読書について学んだ 子どもの読書環境の遅れを知った
改めたほうがよい 20人
4本はきつかった 3研修でゆっくり学ぶほうがよい 70分×4研修でよい ワークショップを取り入れて 午後はワークショップがよい 理論と実践に分けて 午前中でよい 午後は参加型に 実践事例を多くして 午後の時間に工夫を 具体的な話をもっと聞きたい 幼稚園勤務者にわかる話を 研修3と4を午前中に、1と2を午後にしたらよかった 子どもの気持ち（心理）を学びたい 分科会

を設けて ボランティア活動をしている人のことを考えて

6 その他 意見

- この企画を実行に移したことを感謝している
- 子どもの本の展示をしたら
- 参加者の幅が広すぎたので、もっとしぼって
- 研修を深めて欲しい
- 教師向けの話が多かった
- 机と椅子がきつく、6時間は疲れた
- 行政の側の話を知りたい
- 子どもの読書活動推進とは具体的に何をするのか学びたい
- 参加者の立場の違いに配慮した研修会の運営を
- 現場で実践している人の話をもっと聞きたい（例えば、伊万里図書館の人の）
- 駐車場の配慮を
- 研修会の時期などの連絡は早めに
- 名簿は不要
- 司書講習の感じがした

質問用紙で寄せられた主な質問事項

（意見、要望も含む）

- ①小中学生が読み物好きになる具体的な手立てにはどんなものがありますか。方法を教えて。
最近の子どもの読書傾向は、物語等の読み物よりも図鑑、なぞなぞ、ゲームなど、手軽な本を選ぶ傾向が強いと感じている。
- ②読み聞かせのボランティア活動をしています、昔話の中には残酷な場面が結構出てくるので、ついはずしてしまうことがあります。でも、昔話には生きる力を示唆しているものが多いとも思うので、つい考えてしまいます。
- ③この夏、市からの方針で学校図書館を閉館して、一冊一冊の本にカードを差し込み、図書整理をしています。バーコード化はいつのことやら。学校

から何か動きを起こすということですが、何からやればよいか分らないのが現実です。司書教諭という資格は持っていても、クラス担任をしていて図書館につけないのが残念です。司書教諭の専任はありえないとの県からの返答です。学校司書はもちろんいません。

*どこに、どのようにして、声（実態、要望）を出せばよいか。

*一人で抱え込まないと、学校図書館が働かない現状をどうすればよいか。

④学校図書館の蔵書冊数達成をめざしていくということは分かります。

しかし、古い本がたくさんあっても仕方ありません。蔵書冊数を調べるとき、せめて過去5年間の購入冊数、または過去10年間の購入冊数のアンケートに変えるべきだと思います。ただ冊数を調べる現在のアンケート様式は何の意味もないと思っています。子どもたちにとっての学校図書館は明るい未来であってほしい。蔵書冊数の調べ方に一考を。

⑤乳幼児期にほとんど絵本に接したことがない小学生に、乳幼児向けの絵本を読み聞かせた方がよいのでしょうか。小学生といっても、1年生から6年生まで年齢差があるのですが、小学校高学年の子どもに読み聞かせをするとき、読書体験に相当の開きがある子どもたちに、どの本を読んであげたらよいか、悩んでいます。

⑥学校図書館コンクールの話がありましたが、文部大臣賞を受賞した学校を知りたい。受賞の理由とか、基準も。優秀な学校図書館報を出している学校や図書館だよりの実物もぜひ紹介してほしい。

⑦公共図書館に勤めている者です。最近、読書ボランティアをしている方から「アニメ的な昔話えほんなどは、えほんとしてあまりよくないので、置かないでほしい」という声が聞かれます。長年読み継がれてきた絵本を揃える一方で、そのようなアニメの絵本も置いているのですが。子どもの本の選書や並べ方（配架）についてご意見を聞かせてください。

⑧現在の子どもと昔の子どもの違いなど、子どもをもっと知りたいので、そのような話を聞くことができる研修会にしてください。

⑨司書や学校司書の採用状況を知りたい。採用条件や採用の形態（公務員、臨時職員、嘱託職員、NPO、委託職員など）についてどのような状況かを話してもらいたい。

⑩良書と適書についてもっと詳しく学びたかったが、帰りの時間があつたので、心を残したままている。ぜひ（お忙しいと思うけれど）何かの形でこのことを参加者に知らせていただきたい。無理なお願いです。

⑪大分県が出したという「大分子どもライブラリー計画」について、内容や、今後何に取り組むのか、どうしてみんなに知らせてくれないのか、市町村は何をするのかなど、みんなで考えてみたい。

⑫挾間図書館の「未来クラブ」「ブックスタート」「本のひろば（ソフト）」について大変興味を持った。およそのことは分かったが、もう少し具体的に丁寧に教えて下さるとありがたい。

⑬4月24日だったと思うが、県立図書館の子ども読書の日イベントはずばらしかった。県下ではどのようなことをしているのだろうか。残念ながら私の市では何もなされなかった。県立でも親子の参加者は少なく、へえ、なんで一と思ったくらいだった。県立図書館の子ども読書の日メニューを、この会を通してみんなに知らせてあげたら。

⑭研修4で国から学校図書館を整備・充実するために長年に渡り交付税が自治体へ来ていることを初めて聞いた。古くて少ない図書、人がいなくて、ほとんど利用されていない図書館をほったらかしているのに、先生方は何をしているのですか。朝読書とか感想文とか感想画とかがんばっているのだなあと思っていたのに、肝心なことをやっていないのはおかしいですよ。